

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年5月28日  
派遣決定番号

## 地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	高山市	代表者名	國島 芳明
担当者部署	行政経営課	連絡先電話番号	0577-35-3040
担当者役職	主幹	担当者氏名	山田 雅彦
		連絡先E-mail	
住所	506-8555 岐阜県高山市花岡町2丁目18番地		

#### 1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	下山 紗代子
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	終始笑顔で、全体を俯瞰した鋭いご指摘、ご助言をいただいた。
アドバイザーへの要望事項	ご多忙の中のご調整に感謝。要望なし。

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年5月26日	11時05分	12時05分		60
	派遣形態	講演(オンライン)			

### 4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	課長、係長、係員	4人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	・今年度、DX推進計画を策定することに至った経緯、進め方、体制、スケジュールなどの共有 ・アドバイザーに求める役割	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	・上記について共通認識を図る	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	・DX推進計画における助言(若手職員で話し合ったことが幹部職員にうまく伝わるようこまめに共有を図ったほうがよい、管理職向けに外部アドバイザーが講演を行うことも有効 市民への意見募集結果を分析しうまく推進部会や計画に反映できるとよい) ・オープンデータを作成する上での参考ツールやサイトなどの紹介	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	・計画策定に向けた庁内の意識の高め方のコツをご教示いただいたので、今後の進め方のなかに取り込みたい	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	・引き続き、助言をいただきながら計画策定に向けて、随時打合せを行い、俯瞰的な立場からご助言いただく。 ・全職員向けのデジタルトランスフォーメーションについての講演を依頼した。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 なし	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿		

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

